

校長室便り



(家庭数配付)

令和4年11月 2日

第7号

白井市立白井第一小学校

校長室発行

かわいい

先ずは運動会におきまして、私自身が体調を崩し参加できませんでしたことを、お詫び申し上げます。子どもたちが頑張って練習した成果を、しっかりと見届けられなかったことは校長としての責務を果たせていないわけで、大いに反省しています。何を優先すべきか、何に注意すべきかを正確に判断できなかったこと。自分の体力を過信していたこと。今更ながらに悔やみます。申し訳ありませんでした。

そんな後ろめたさを感じながら鎌倉・箱根の修学旅行に参加してきました。今年度の修学旅行は昨年度と同じ箱根方面ですが、昨年度できなかった鎌倉での班別学習を実施予定していたのですが、天気が心配。雨の予報もあり、傘をさしての班別学習はかわいそうで、これも私のせいなのかと思ったりしていました。

当日はやはり曇り空。お昼頃に冷たい雨が降ってきましたが程なく止み、全グループが予定時間に集合場所の江ノ島駐車場に到着しました。集合場所では、頭に白い帽子をかぶった富士山がお出迎えしてくれていました。二日目は晴天。大涌谷の景色や芦ノ湖の遊覧船に感動し、お昼のバイキングでおなかいっぱい食べて帰校しました。二日間大きな事故もなく、全てが時間通りに進みました。6年生の頑張りに拍手です。



しかし、私がちょっと意外だったのが、子どもたちの「ぬいぐるみ好き。」です。鎌倉でも箱根でも買い物タイムでは、多くの子どもたちがぬいぐるみを持っていました。二日間同行してくださった、バスのガイドさんや旅行会社の添乗員さんも「子どもたち、かわいいですね。」を連発していました。ただ、ガイドさんや添乗員さんが子どもたちをかわいいと感じたのは、ぬいぐるみ好きだけではないと思います。レクや観光を心から楽しんでいる姿や時間を守ろう、自分の役割を果たそうと一生懸命活動する姿を見て、「かわいい。」と感じてくださったと思います。

白一小の子どもたちは素直で優しい子が多いですし、行事にも一生懸命取り組みます。この「素直さ」「一生懸命さ」は、社会に出たときにとても役に立つと思います。素直な人や一生懸命な人は、必ず周りが助けてくれますし、しっかりと育ててくれます。

小学校の高学年や中学生になると思春期を迎えて、素直になれなかったり、ちょっと斜めに構えたりする時期が来るでしょうが、本来持っている「素直さ」や「一生懸命さ」を失わずに、社会でもかわいがられる人材になって欲しいと思います。

6年生は小学校生活もあと5ヶ月。歌声発表会や持久走の記録会、卒業式では「たくましさ」や「かっこよさ」も見せてくれたらと思います。ちょっと欲張りでしょうか。